

## 日本骨髄バンクの現状 (2003年10月末現在)

	9月	10月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,916	2,790	177,739	223,823
患者登録者数	141	170	2,301	15,139
骨髄移植例数	60	85		5,201

注) 数値は速報値のため  
訂正されることがあります。

### 1 推進月間ドナー登録は2790人。今年度初めて2000人を突破

10月の骨髄バンク推進月間は、推進月間の変更にもかかわらず、各地において数多くのイベントや、行政の持っている媒体を使ったPR活動が盛んに行われました。ドナー登録者は2790人。ご尽力をいただきました皆様に心からお礼を申し上げます。

各地の登録状況は、愛知県の20回を最高に、新潟10回、北海道、千葉の9回、福島、栃木、東京、京都の8回、沖縄7回、富山、岐阜、兵庫で6回のほか、各県で多数の登録会が開催されました。ショッピングセンターでの集団登録会開催は大きな実績をあげていますが、千葉の幕張メッセで開催された「東京モーターショー」は毎日100万人の来場者があるビッグイベントですが、同会場の献血併行登録会は新しい取組として注目されます。会期は2週間という長丁場でしたが、10月は7日間で134人(11月の会期分を含めると延べ230人超)の登録がありました。登録会数は過去最高の月間151回、登録者数は1537人。うち献血併行は125回で1161人、集団登録会は26回で376人でした。例年10月はイベントに乗じた登録会があり、登録者は推進月間ではなくとも多い月です。前年同月比では、献血併行登録会数では121%、登録数は125%で上回りましたが、集団登録会は回数で63%、登録数は70%と落ち込み、登録会全体の登録数はほぼ横ばいでした。固定受付窓口の登録者は公共広告機構の新キャンペーンのスタートが7月と例年より早まり多数の媒体に露出したこと、政府広報を初めとする各地の複合的キャンペーンの結果対前年比130%となりました。なお、昨年の推進月間12月との比較では、献血併行の開催数は114%、登録者では110%と若干上回りましたが、集団登録会では登録会数、人数とも40%台と低く、推進月間としての登録者数は昨年をやや下回りました。今年は昨年まで推進月間だった12月に登録者の増加が見込めないことから、今年度の登録者数の増加が厳しい状況と言わざると得ません。

### 2 近畿地区のドナーコーディネーターを募集します

当財団では、この度コーディネーターの不足している近畿地区に限定して、養成研修会受講生を募集します。研修会終了後、適性が認められた方をコーディネーターとして認定し、委嘱します。応募条件は25～55歳までの健康な方、骨髄バンクの必要性を理解しており、近畿地区でコーディネート業務に専念できる方(骨髄移植適応患者や家族、特定の患者の支援活動をしている方を除く)。お申し込みは、ハガキに住所、氏名、年齢と「コーディネーター養成研修会要項希望」とご記入の上、財団宛てにお送りください。応募締め切りは2004年1月15日です。

### 3 関東3地区のライオンズクラブで骨髄移植推進セミナーを開催

毎年恒例となっている首都圏のライオンズクラブの皆さんによる「骨髄移植推進セミナー」が相次いで開催されています。

11月5日(水) 東京・四谷で東京(330-A)地区セミナーがメンバー約160名により開催されました。東京都赤十字血液センター所長のご挨拶、献血推進についての講演、さい帯血移植についての講演、骨髄バンクの現況説明、移植患者と提供ドナーの体験談、ライオンズクラブの支援活動などが話し合われました。東京では、ライオンズクラブ会員でドナー登録説明員の資格を取得された方が40名を超えており、今後、説明員の組織化によりドナー登録会の自主的な企画開催が期待されています。

11月14日(金) 横浜・みなとみらいにおいて神奈川(330-B)地区のセミナーがメンバー約70名により骨髄移植推進セミナーが開催されました。今回はじめて神奈川県衛生部保健予防課長、県赤十字血液センター所長からご挨拶をいただきました。セミナーでは、造血幹細胞移植についての医療講演、骨髄バンクの現況、患者さんと提供ドナーの体験談、支援ボランティア団体や地元でドナー登録会を開催した相模原中央ライオンズクラブの方からも発言がありました。今後、同地区での支援活動進展が期待されています。

なお、埼玉(330-C地区)は、来る12月5日(金)川崎市ではじめての骨髄移植推進セミナーが開催される予定です。

### 4 イベントの報告とお知らせ

- ・ ホセ・カレーラスのチャリティーコンサートが、全国5カ所(6公演)10月~11月にかけて開催されました。各会場での募金と、特別協賛企業の中外製薬(株)様、クレディセゾン様からのご寄付はホセ・カレーラス白血病基金と当財団へ寄付されます。
- ・ 骨髄移植体験者のプロゴルファー中溝裕子さんが今年も「筆文字カレンダー」を製作しました。壁掛けタイプ(B4判)と卓上タイプ(CDケース入り)2種類。彼女のポジティブな気持ちを綴っています。売上の一部が当財団へ寄付されます。また同作品展が11月17日~28日まで東京青山 カフェ&バー「MIRAI」で開催されます。いずれも詳細は<http://www.s-rights.co.jp/>まで。
- ・ 12月19日(金)~20日(土)横浜パシフィコにおいて、「日本造血細胞移植学会」が開催されます。会期中の20日、午後4時半~午後7時には「市民公開シンポジウム」が併催されます。

### 5 財団各委員会開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局までお申込みください。

	公開・非公開	開催予定
常任理事会	公開	11月29日(土)14:00~16:00 廣瀬ビル2階 会議室
医療委員会	公開	12月20日(土)18:00~21:00 造血細胞移植学会会場